

JOMOバスケットボールクリニックの実施状況(2006年10~12月)について

当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、昨年度から、社会貢献活動強化の一環として、バスケットボール指導教室「JOMOバスケットボールクリニック」の開催頻度や内容を大幅に拡充しております。本年10月から12月末までの実施状況につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実施回数: 10回
(内訳)
 - チーム強化コース: 5回
＜実施対象: 世田谷区立千歳中学校、世田谷区立烏山中学校、足立区立入谷中学校、同志社中学校＞
 - 1dayクリニックコース: 5回
＜開催場所: 秋田県男鹿市、千葉県千葉市、千葉県柏市、長野県諏訪郡、静岡県島田市＞
2. 受講者数: 359名(延べ人数)
※ 本年度の累計受講者数は1,471名。
3. 今後の予定: 1~3月の間に20回程度実施する予定。

以上

● (ご参考)JOMOバスケットボールクリニックについて

当社は、1995年から「バスケットボールの振興」と「地域社会への貢献」に資することを目的として、当社女子バスケットボール部「JOMOサンフラワーズ」(注)の現役選手を中心としたスタッフによるクリニックを開催してきました。2005年度から、JOMOサンフラワーズのOGによる専任チームを編成し、特定のチームに対して複数回指導する強化コースや受講者の年齢・性別を一切制限しないコースを新しく設け、それらを通年で開催しています。概要は次のとおり。

(注) JOMOサンフラワーズ

1969年創部。Wリーグ(日本リーグ)優勝10回、全日本総合選手権優勝13回。

- チーム強化コース
対象: 中学校のバスケットボール部(20名程度/回、男女別)
内容: チームの上達状況に応じて複数回(3~6回)クリニックを実施
- 1dayクリニックコース
対象: 特に制限なし(20~80名程度/回)
内容: 受講者のレベルに応じて2時間程度のクリニックを実施
- 専任スタッフ: 萩原美樹子(元WNBA選手、アトランタオリンピック出場)、大山妙子(アトランタ・アテネオリンピック出場)、楠田香穂里(アテネオリンピック出場)、小池清美。
- 2005年度実績: 実施回数 69回、延べ受講者数 2,905名



JOMOバスケットボールクリニックの様相

